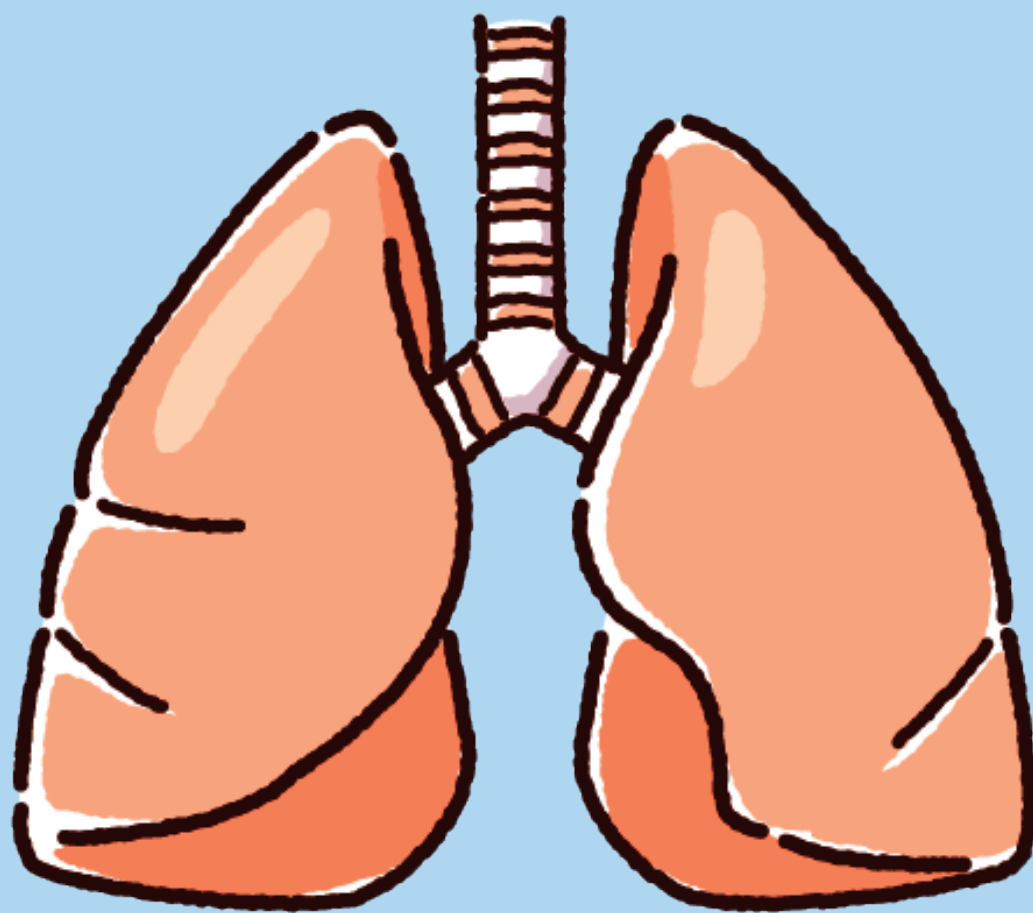


医療法人社団 三思会 くすの木病院

# relation@

地域連携だより「りれーしょん」

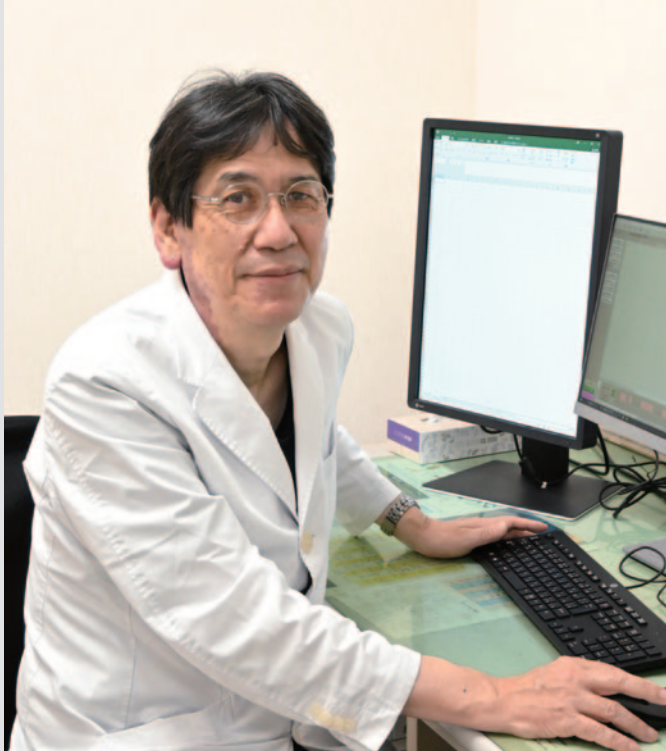


呼吸器内科  
常勤医師 入職

2025  
春号

# 呼吸器内科常勤医師 入職

令和7年4月1日より、呼吸器内科 常勤医師 石塚 全 医師が入職しました。



## Profile

内科診療部長  
呼吸器内科

石塚 全

ISHIZUKA TAMOTSU

日本内科学会 総合内科専門医・指導医

日本呼吸器学会 専門医・指導医

日本アレルギー学会 専門医・指導医

日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

日本結核・非結核性抗酸菌症学会 結核・抗酸菌症認定医

ICD制度協議会 認定ICD (infection Control Doctor)

医学博士

## 経歴

- |          |   |
|----------|---|
| 1984年 3月 | 群馬大学医学部 卒業  |
| 1984年 6月 | 群馬大学医学部附属病院 研修医   |
| 1985年 6月 | 上牧温泉病院 内科医師   |
| 1986年 6月 | 国立療養所 西群馬病院 (現：渋川医療センター) 内科医師                             |
| 1988年 6月 | 島田記念病院 (現：くすの木病院) 内科医師                                    |
| 1994年 6月 | National Jewish Medical and Research Center (アメリカ合衆国) 研究員 |
| 1998年 1月 | 上武呼吸器科・内科病院 医師  |
| 1998年 6月 | 群馬大学医学部 第一内科 助手   |
| 2003年 4月 | 群馬大学院医学系研究科 病態制御内科学 助手                                    |
| 2004年 4月 | 群馬大学部内講師  |
| 2009年 6月 | 群馬大学院医学系研究科 病態制御内科学 講師                                    |
| 2010年10月 | 群馬大学医学部附属病院内科系科 呼吸器・アレルギー内科 院内臨床教授                        |
| 2012年12月 | 福井大学医学系部門 内科 (3)分野 教授                                     |
|          | 福井大学医学部附属病院 呼吸器内科 科長                                      |
|          | 福井大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 科長                                    |
| 2019年 4月 | 福井大学医学部附属病院 副病院長  |
| 2024年 5月 | 福井大学医学系部門 呼吸器内科学分野 教授                                     |
| 2025年 4月 | 医療法人社団 三思会 くすの木病院 内科診療部長                                  |

## ご挨拶

4月1日よりくすの木病院に内科診療部長として入職いたしました石塚 全と申します。

内科全般を広く診療いたしますが、なかでも呼吸器内科を専門としています。私は大学卒業後、群馬県内の病院で10年間内科医として地域医療に従事し、島田記念病院（現在のくすの木病院）には1988年から6年間勤務いたしました。当時は専門である呼吸器疾患だけでなく、様々な内科疾患を診療させていただきました。その後3年半の米国留学などを経て群馬大学病院に14年半、福井大学病院に12年余、計約27年間大学病院で診療、教育、研究に従事いたしました。大学病院以外の病院に勤務するのは27年ぶり、藤岡市での勤務は31年ぶりになります。福井大学在職中にはCOVID-19のパンデミックに直面し、1病棟を閉鎖して、コロナ病棟の病棟医長として、多くの患者を受け入れ、治療にあたりました。しかしながら、大学を退職するまでの6年間は教育担当、診療担当、研究担当の副院長を2年ずつ務めましたので、病院の管理業務や学生、研修医の教育業務に時間を割かれ、外来診療以外では、主治医として入院患者を直接受け持つことはなく、久しぶりの一般病院での勤務であり、戸惑いながら仕事をこなしているような状況です。

福井大学病院は大学病院とは言え、基本的には救急患者を断らず、どんな患者さんでも一旦は受け入れる病院でしたので、誤嚥性肺炎や肺癌の終末期の患者なども含め40名以上の入院患者を呼吸器内科として担当していました。とはいえ大学病院の特長をアピールするために、入院診療は肺癌、間質性肺疾患を中心にを行い、肺癌の集学的治療、免疫チェックポイント阻害薬、分子標的薬、殺細胞性抗がん剤を用いた薬物療法、間質性肺疾患では他施設の画像診断医、病理医と呼吸器内科医とをweb で繋いだ集学的検討（MDD）などを積極的に行いました。

群馬大学では長年、重症気管支喘息の研究をしておりましたので、通常の治療で症状の安定しない喘息患者や難治性の慢性咳嗽の患者などはいつでもご相談ください。COPDや間質性肺疾患の患者についてもご紹介いただければ幸いです。肺癌に関しては、現在のスタッフでは気管支鏡検査や病理診断、遺伝子検査などはできませんが、外科手術、放射線治療の適応のない肺癌患者の治療、特に2次治療以降の治療、緩和治療などは積極的に受け入れます。

多野藤岡地区を中心とした群馬県の医療機関、埼玉県北部の医療機関と連携し、地域医療に貢献できればと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

呼吸器内科 石塚 全

呼吸器内科患者様のご紹介をお願い申し上げます

地域連携室 直通TEL: 0274-37-2060

お電話受付時間

平日（月～金曜日）9：00～17：00

第1・3・5土曜 9：00～12：00



# もっと伝えたい! 「摂食・嚥下障害看護認定看護師」

患者様の摂食・嚥下のために質の高い支援をめざして

摂食・嚥下障害看護認定看護師 松井 美早紀

摂食・嚥下障害看護認定看護師は、誤嚥性肺炎の予防や安全に食べる支援、嚥下リスクの評価などを専門としています。実際に現場では、患者様が少しでも安全に食事が摂取できるように食事時の姿勢の工夫や、食べやすいよう食事形態の調整を看護の立場からサポートさせていただいております。

この度、呼吸器内科常勤医の石塚先生が着任されたことで、誤嚥性肺炎や慢性呼吸疾患をはじめとする領域において、より専門的な視点での診療が可能となることを大変心強く感じております。高齢化の進行とともに、誤嚥性肺炎予防や早期介入、多職種によるチームケアの重要性はますます高まっています。今後は、呼吸器内科との密な連携のもと、「安全に食べること」、「快適に呼吸できること」に対して質の高い支援を提供していけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



摂食・嚥下障害看護認定看護師  
看護主任  
松井 美早紀

## 地域連携室

### 主なお問い合わせ内容

- 緊急を要する患者様のご紹介
- 外来受診予約
- 転院のご紹介
- 相談員宛のお問い合わせ
- その他 地域連携室宛のご相談

お電話受付時間

平日（月～金曜日） 9：00～17：00  
第1・3・5土曜 9：00～12：00

わたしたちが対応いたします



地域連携室 係長  
すかわ なみこ  
須川 奈美子



地域連携室 看護師  
きた ゆき  
喜多 由貴



地域連携室 事務  
ざわいり さちこ  
澤入 幸子

直通TEL：0274-37-2060

直通FAX：0274-22-2288

Eメール：relation@kusunoki-hp.com



relation@

2025年春号

2025年4月発行 Vol.11



医療法人社団三思会 くすの木病院 広報委員会  
〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡607-22  
TEL：0274-24-3111（代表）  
Homepage：www.kusunoki-hp.com